



希望に輝く笑顔

きょうから大人の仲間入り

今年の成人式対象者は、昭和41年4月2日から昭和42年4月1日までに生まれた283人で、59年インターハイで活躍した若人たちです。夏の成人式が定着し、出席者は思い思いの軽装でしたが中にはタキシード姿も。会場入口では久しぶりの再会に手を取り喜びあっていました。

21世紀を担う若者たちは大きな節目を迎え、責任と自覚を感じたようでした。(関連記事 2面・3面)

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

7月31日現在	(前月比)
総人口 24,690人	(23人増)
(出生 23人 転入 60人)	
(死亡 13人 転出 47人)	
男 11,987人	(13人増)
女 12,703人	(10人増)
世帯数 7,302世帯	(4世帯減)



四十二回目を迎えた終戦記念日の八月十五日、中央公民館で新成人の門出を祝う成人式が行われました。式典には対象者二八三人(男一四二人、女一四一人)のうち二四九人が出席しました。
お盆で帰省している新成人も多数参加し、なつかしい友人たちの再会に歓声を上げていました。

式典は午前九時十五分より開始され国歌斉唱のあと、出川町長が式辞に立ち「はたちになると権利義務が発生し、

地域社会の一員として自覚行動が求められる。終戦以来これまで平和主義に徹してきたことを肝に命じ、郷土を支える立派な社会人になってほしい」とお祝いのあいさつをしました。

記念品の贈呈は代表者の山田重友くん(七日市)と日下部陽子さん(栄)にアルバムが送られました。

新成人を代表して佐藤淳一くん(七日市)が答辞に立ち「一人前の大人としての責任を認識し、心の視野を広げ心身を鍛錬し、大人として積極的に郷土の発展に貢献できるよう、一層の努力をする覚悟です」と決意をのべました。

式典後は「可能性への挑戦」と題して、能代工業高校バスケットボール部監督加藤広志氏による記念講演があり、若者たちに「チャレンジ精神」「はたちの夢」など深い感銘を与えました。

祝賀パーティーは新成人の自主運営で実施され、乾杯のあとはカラオケやビール早飲み大会が行われ、テーブルを囲んで久しぶりの再会に思い出話に花が咲き、楽しそうな歌声と笑い声が館内に満ちあふれていました。

はたちの声

はたちの喜び

坊沢相善 永井紀吉



就職が決り、実社会にしようとした時、多少ではあるが社会人としての自覚と責任を持つとうと思った。それから三年がたち、成人式をむかえた今、成人として、より一層の自覚と責任感を持たなければと思っています。

また、社会に出て働くことで人間関係の年齢層も広がってきた。そういつた中で自分をしっかりみつめ、人間関係を大切にして、これからの生活を豊かなものに自分を磨きたいと思う。

大町岩川 いずみ



私は三年前に母を亡くしています。父はそんな私が、成人式に何を着て行くのかと心配してくれたらしく、成人式のために、洋服を買ってくれました。

今二十歳になつて思うのは、

はもつと沢山の事を学び、自分を磨いて行かなければならないことと、いつでも暖かく見守ってくれていた母と何一つ不自由なくここまで育ててくれた父への、感謝の気持ちです。

太田日下部 陽子



社会に出た自分にとつて、どんな難関をも乗り越えら

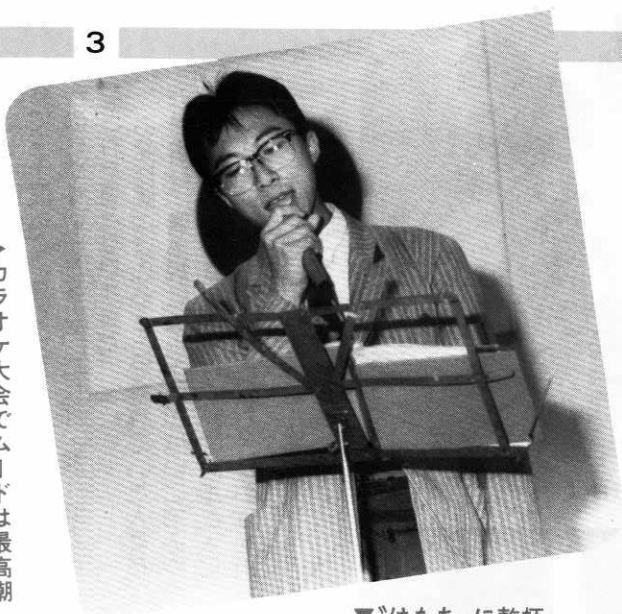
れる忍耐と根性、そして積極性を持つ事の大事さを知りました。自ら選んだ道を自ら進んで苦勞し将来を築き上げる様な、そんな人間になりたい。苦勞してこそ、誰もが認めてくれるはずだから……。

今現在を一つ一つ大切に過ごしていきたい。

田中成田 玲子



去年の秋、二十歳の誕生日を迎え、まだ学生だった私は、「二十歳」という感覚



▶カラオケ大会でムードは最高潮

▼“はたち”に乾杯



▶久しぶりの友に思わず歓声

新成人283人が

はたちの

心の視野を

はたちの声

今泉 簾内光彦
成人と言われる年を迎え
たが、実感がわかない。

すべて便利な中に育った私達は何事にも当り前のよう
に思い感謝の心を忘れて
いるような気がします。

他力本願を反省し、何事
にも責任が重くのしかかっ
てくる事を心に留め力強く
生き、地域社会の発展につ
くしたいと思います。



社会の一員として無事に成人式を迎えることができ

はたちの喜び

がなく、一般によく言葉にする「大人の仲間入り」という実感が全くありませんでした。

しかし今春、社会人の一人として意識することによって、社会の秩序、人間関係、その他様々な事に対して今までの考え方とは違ってきたように思います。成人式を機会に気持ちを改め、考え直したいと思います。

高村 岱小
林 久之



自分に
とって成
人式とい
うものは、
まだまだ
先のこと

だど、ついこの間まで思っていました。でも早いもので、アツという間にそんな齡になつてしまいました。

今年の春には、初めて選挙という場面にぶつかりました。まだ、そんなことには参加したくないと思う反面、自分の意思をしつかり持ち、選挙に臨んでみたい。

上舟木 鈴木 由紀子



成人とは心身が完全に発育し、一人前になった者とした者と

いうが、はたして自分はどうだろうか。高校を出て現在まで二年と数カ月、社会人とし世の中の厳しさをまじまじと見せつけられ、自分の弱さというものを痛いほど感じさせられた。

この成人式を一つの節目とし、成人という言葉をかみしめたい。

ことは七月下旬からお盆にかけ天候が不順で三十度以上の真夏日数が十一日と比較的しぬぎやすい日が多かった反面、農作物が心配された夏となりました。

お盆期間中はふるさとを離れていた人たちが帰省し、鷹巣駅には両手いっぱいにおみやげを持った姿が見つけられ、町中は車と人にあふれ、久しぶりに味わうふるさとの夏を肌で感じているようでした。

この期間は、各地で伝統行事やスポーツ大

会などが行われこちよい汗に、さかんな声援が送られていました。

竜森地区では地域の人たちの熱意で五年ぶりに「上舟木獅子踊」が復活し、笛や太鼓に合せ勇壮な駒踊りや奴踊りに、威勢よいかけ声が山あいの村々にこだましていました。

例年盛大に行われていた町民盆踊り大会は雨のため中止となり、心待ちにしていた人たちにはチョッピリさみしいお盆となったようです。



▲家族そろって墓参り（浄運寺）



▲5年ぶりに披露された駒踊り（上舟木）

ふるさとのお盆を

■1日(土) 県労働金庫開設記念。三年前労金大館支店鷹巣出張所として開設し、順調な実績により支店に昇格となった。預金、貸出等のほか、町税、水道料等の振替納付が可能となった。

■10日(月) 北鹿地域畜産基地建設調査推進協議会。本年度より事業が開始され、県北二市六町が対象地域。五カ年で大凡二十億円の事業費であり、草地改良、放牧地設置及び畜舎の施設整備等である。

■4日(火) 全県町村長研修会が秋田市で開かれた。年一回全県の町村長を対象に、当面の政治、行政、経済等の演題で講演が行われた。

■11日(火) 鷹巣阿仁広域市町村圏組合の管理者等の会議。午後は秋田市で県市町村公立学校施設整備期成同盟会定期総会に出席した。



町長

日誌

出川 禮一

8月1日～15日

■5日(水) 第十七回東北中学校バレーボール大会開会式。六日、七日の両日鷹巣体育館、農林高校を会場に行われ、各県を代表した(男女各二チーム)二十四チームによって、熱戦が展開された。

■9日(日) 国、県、公立幼稚園PTA研究協議会が開催された。事務局は輪番制で、北幼稚園が二年間担当である。

■15日(土) 町の成人式が中央公民館で行われた。今年の対象者は、二百八十三人。このうち二百四十九人が出席。一連の式典のほか、能代工業高等学校バスケットボール部監督・加藤広志先生から「可能性への挑戦」と題して記念講演があり、出席者に多くの感銘を与えた。その後引き続きパーティに参加し、新成人の前途の躍進を祈った。

▶ 子供たちの奴踊りにヤンヤの声援（前山）



▼ 奇抜な仮装に爆笑の盆踊り大会（青山荘）



心ゆくまで
楽しむ



老若男女が参加した
亀森地区球技大会

九月は「**がん征圧月間**」です。
かかったら怖いだけでなく、手遅れになつたら怖い病気です。
早期発見・早期治療があなたの命と家庭を守ります。
検診を積極的に受けましょう。

町職員上級資格試験

町職員採用資格試験を行います。受験希望者は、秋田県町村職員（上級）採用統一試験要領により、受験申し込みください。

上 級 職 員

- 採用予定人員 一般行政事務職員 若干名
- 受験資格 昭和33年4月2日～昭和41年4月1日生まれ
- 試験日（一次） 10月4日（日）二次試験は一次試験合格者について通知します。
- 試験場 秋田県自治会館（県庁うら）
- 申込受付 8月21日（金）から9月10日（木）まで、「勤務時間内」に役場総務課庶務係（二階）に申し込みください。
- 住所要件 (1)鷹巣町に住所（住民登録）を有している者。
(2)町外に就職または就学のため、鷹巣町から転出した者で、世帯主（両親等）が鷹巣町に住所（住民登録）を有している者。

郷土の礎となった

2,177人が長寿を祝う

最高齢者は98歳の和田さん



昨年の敬老式から

九月十五日は、長年にわた
り地域社会に貢献してくださ
ったお年寄りを敬い祝う「敬
老の日」です。

町では、婦人会の協力によ
り各地区ごとに敬老式を開き
長寿を祝っています。

対象者の年齢は昨年から一
歳引き上げ、昭和六十二年九
月十五日現在で満七十一歳か
らです。二年間に一歳ずつ引
き上げ、昭和六十九年には七
十五歳になります。

式典には、町から全員に祝
品、八十八歳の方には褒賞状
と記念品、県からは七十七歳
の方に賀詞、八十八歳の方
には記念品が贈呈されます。

地区別の対象者数は▽七座

▽男四十四人、女六十九人、
計百十三人（昨年より六人減）
▽坊沢▽男七十一人、女百三
十一人、計二百二十二人（三十二
人増）▽綴子▽男百八十一人
女二百五十九人、計四百四十
人（四十八人増）▽青山荘▽
男二十二二人、女六十五人
計八十七人（五人増）▽鷹巣
▽男二百六十二人、女四百三
十六人、計六百九十八人（二
十八人増）▽栄▽男五十三人
女七十七人、計百三十人（五
人減）▽沢口▽男百十人、
女百六十一人、計二百七十一
人（三十六人増）▽七日市
▽男百一人、女百三十五人、
計二百三十六人（九人増）で
合計二千百七十七人と、昨年
より百四十七人が増加してい
ます。

敬老式の日程と場所は次の
とおりです。

▽十日▽青山荘（11時）▽十
三日▽鷹巣（10時、中央公民
館）▽沢口（10時30分、沢口
林業センター）▽七日市（10
時30分、七日市基幹集落セン
ター）▽十五日▽七座（11
時、七座健康増進センター）
▽坊沢（10時30分、坊沢公
民館）▽綴子（10時30分、
綴子小学校）▽栄（10時30
分、栄公民館）

高齢者のみなさん「体験談」や

「昔ばなし」の収集にご協力を

「うさぎ追ひし かの山

こぶな釣りしかの川……」
と歌にあるように、不便な
がらも昔は自然のなから、
いろいろなことを知り、学
びそして工夫をして後世に
伝えられてきました。

そこで高齢者のみなさん
にお願いであります。年
と共に忘れ去られていく「昔
のはなし」や、記憶に
残る「体験談」などを、ゼ
ひお知らせいただきたいと
思います。

六十歳以上の方がたは、
野山や田んぼ、畑などで、
びっくりしたことを、おどろ
いたこと、恐ろしかったこ
となど、いまでも脳裏から
離れないという経験を、お
もちの方もたくさんいると
思います。

キツネやタヌキにだまされ
たとか、キツネの嫁いり
をみたとか、または聞いた
ことでもけっこうですの
でお知らせください。

「昔ばなし」いわゆる民
話は、その土地に伝えられ
ている伝説や風習なども、
昔はたくさんあったもので
した。

おばあさんやおじいさん
が孫の添い寝をして、繰り
かえし語りかえし語るの
で、子供ながらも頭にこびり
つき、そしてまた孫へと伝
えられたものでした。

いまのように、テレビも
ラジオもない時代は、子供
たちにとっては、唯一の楽
しみでした。

こんなほほえましい光景
も核家族化などで希薄にな
りつつあります。

ぜひみなさんのご協力で
保存に努めたいと思います
ので次により連絡ください。

▽応募期間▽九月三十日
▽届け先と問い合わせ▽中央
公民館（六二―一三〇）
社教指導員・佐藤陽二まで
▽どんな用紙でも可。電話
をいただくと取材します。

① 松尾利一郎さん



テレビと新聞を見るのが一番楽しみ。いまでも着るものは自分で買ってくるほどで、耳は少し聞えないもののいたって健康。明るい家族に囲まれ、目を細めていました。

① 和田 タツさん



フナをつくだ煮が大好きで移動販売が来るたび買います。食事も一人でできるし、目や耳もしつかりしておりすこぶる健康。『百歳以上生きたい』と笑顔で話してくれました。

ますます

元気です



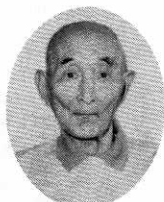
③ 中島吉五郎さん ② 津谷米三郎さん



③ 高橋 チヨさん ② 近藤 サタ (Sata) さん



⑤ 佐々木金之助さん ④ 武田忠治郎さん



⑥ 長崎 ハルさん ④ 成田 ハツ (Hatsu) さん

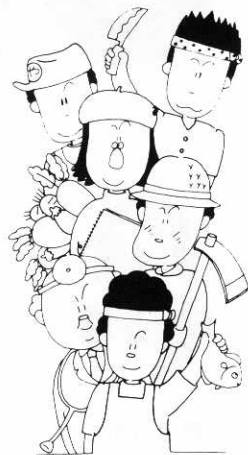


昭和 62 年 男 女 別 長 寿 ベ ス ト 20

(8月20日現在)

氏 名	生 年 月 日	年 齢	住 所	順 位	氏 名	生 年 月 日	年 齢	住 所
松 尾 利一郎	明治24. 11. 5	95	太 田	1	和 田 タ ツ	明治21. 10. 25	98	青 山 荘
津 谷 米三郎	27. 4. 2	93	青 山 荘	2	近 藤 サ タ	23. 11. 1	96	青 山 荘
中 島 吉五郎	29. 1. 14	91	東 横 町	3	高 橋 チ ヨ	25. 6. 26	95	綴 子 上 町
武 田 忠治郎	29. 4. 1	91	青 山 荘	4	成 田 ハ ツ	25. 7. 23	95	宮 前 町
佐々木 金之助	29. 9. 13	91	太 田	5	長 崎 ハ ル	25. 7. 25	95	前 山
石 井 喜 市	29. 12. 5	90	青 山 荘	6	中 島 ミ チ	25. 10. 28	94	小 ケ 田
成 田 竹 松	30. 4. 1	90	東 横 町	7	成 田 ラ キ ノ	25. 12. 12	94	青 山 荘
斉 藤 憲一郎	30. 4. 3	90	青 山 荘	8	村 上 テ ツ	26. 5. 2	94	太 田
長 岐 民 治	30. 5. 20	90	七 日 市	9	日下部 ナ ツ	26. 7. 17	94	あけぼの町
武 田 万 二	30. 7. 11	90	今 泉	10	清 水 サ キ	27. 1. 30	93	東 横 町
松 尾 利三郎	31. 1. 4	89	松 葉 町	11	小 林 ミ ヨ	27. 11. 20	92	材 木 町
高 橋 岩 吉	31. 1. 5	89	綴 子 上 町	12	成 田 キ ツ	27. 12. 7	92	住 吉 町
長谷川 伊一郎	31. 1. 31	89	高 野 尻	13	小笠原 ツ エ	27. 12. 10	92	前 山
成 田 房 吉	31. 2. 2	89	綴 子 下 町	14	畠 山 ツ ネ	28. 7. 4	92	藤 株
佐 藤 幸治郎	31. 2. 6	89	旭 町	15	桜 庭 フ ミ	28. 7. 25	92	蟹 沢
湊 長一郎	31. 3. 31	89	糠 沢	16	山 内 ミ ネ	28. 10. 7	91	糠 沢
高 橋 与 市	31. 7. 7	89	綴 子 上 町	17	大 坂 セ ツ	28. 10. 10	91	綴 子 上 町
小笠原 清 治	31. 8. 12	89	綴 子 大 畑	18	奈 良 チ ヤ	28. 11. 5	91	青 山 荘
佐 藤 為五郎	31. 10. 21	88	松 葉 町	19	戸 島 ミ エ	28. 12. 3	91	青 山 荘
岩 谷 太一郎	31. 11. 18	88	綴 子 下 町	20	佐 藤 タ カ	29. 1. 7	91	堂 ケ 岱

くらしと年金



出稼ぎの方へ

国民年金の届

け出を忘れずに

農家のみなさんが、出稼ぎに行きますと、サラリーマンとして厚生年金と、健康保険に加入することになり、ご夫婦とも役場に加入の種類を変える届け出が必要です。

また、出稼ぎを終えたときは、今までどおり保険料を直接納めることとなります。このとき届け出を忘れずと、未納の状態となり、年金額が少なくなったり、万一のとき何の年金も受けられないことにもなります。

出稼ぎに行かれる方は、年金手帳を勤め先に提出してください。

一冊の年金手帳に、厚生年金の番号と国民年金の番号が記入されることになり、加入する年金が変わっても、その

番号を使うことで、年金の加入期間がつながることになります。

サラリーマンの奥さんは
届け出が必要で

厚生年金や共済組合に加入しているご主人に扶養されている「サラリーマンの奥さん」は、第三号被保険者として国民年金に加入します。

第三号被保険者となりますと、保険料を納めることなく奥さん名義の年金が受けられますが、そのためには役場に届け出をしなければなりません。

また、第三号被保険者の届け出をされた後に、就職した、収入を得るようになった、ご主人が退職したときなどにも、届け出が必要となります。このようなときに届け出を忘れずと、保険料が未納の状態となり、将来受ける年金額が

少なくなったり、最悪の場合は年金を受けられなくなることもあります。

サラリーマンの奥さんは、忘れずに届け出をしてください。

免除期間は追納して
年金額の回復を

国民年金の保険料をどうしても納められないときは、申請して認められると保険料の納付が免除されますが、老齢基礎年金を受けるときに、免除された期間は三分の一で計算され、年金額が少なくなります。

そこで、後日、資力が回復したときは、少しでも年金額の回復ができるように、免除された期間について十年前までさかのぼって保険料を納めることができる「追納」という制度があります。

追納する保険料は、六十年度の免除まではその当時の保険料額で、六十一年度以降の免除保険料を一定の年数経過後に追納するときは、割増された額となります。

保険料の納付を免除された人は追納しておくことをお勧めします。

必ず加入しなければならない人

従来の国民年金では、農業、漁業、商業など自営業の人とその家族が加入する年金制度でした。新年金制度では、厚生年金保険、共済組合に加入しているサラリーマン・公務員などと、その奥さん（被扶養配偶者）で20歳以上60歳未満の人も国民年金に加入することになっています。

この結果、新しい国民年金に加入する人は、次の3種類となります。

第1号被保険者



日本国内に住んでいる20歳以上60歳未満の自営業等の人とその家族

第2号被保険者



厚生年金保険・共済組合に加入している人

第3号被保険者



第2号被保険者の奥さん（被扶養配偶者）で20歳以上60歳未満の人



第20回子ども会相撲大会

小森Aが2連勝

個人は成田くん(2年)と佐藤くん(3年)

第二十回町子ども会相撲大会は、八月九日午前九時から鷹巣体育館の特設土俵で開かれ、団体戦では小森Aが二連勝を飾りました。

館内には、室内土俵二基を特設。豆力士たちは応援にかけつけた友だちや父兄の声援を受けて大ハッスル。珍プレーも続出で熱気をおびながらも笑いをさそっていました。

決勝は、小森A(沢口)と、ひかりA(伊勢町)の対戦となり、小森Aが二年連続の優勝を成し遂げました。

個人戦は二年の部(五十七人出場)で成田進一くん(新田中)、三年の部(五十九人出場)で佐藤嘉秀くん(舟場)がそれぞれ制しました。

また、今回から女子の綱引きも加えられ、一チーム十人編成で八チームが出場し綴子Aが優勝しました。

団体戦・個人戦・綱引きの記録は次のとおりです。

(団体戦決勝トーナメント)

▽一回戦 日の丸A3―0前野B ひかりA2―1上町B
舟場A2―1堂ヶ岱B 小森B2―1フラワー ささ竹2―1新田中 南鷹巣3―0つばさB 田中A3―0どじょうこ 愛町A3―0糠沢B

小森A3―0太田B ちびくろA2―1上町A つばさA2―1南鷹巣A 新星A2―1羽立 糠沢A2―1堂ヶ岱A 羽州A2―1前野A 野草B2―1田中B 舟場B2―1旭町A

▽二回戦 〓ひかりA3―0日の丸A 舟場A2―1小森B 南鷹巣A3―0ささ竹 愛町A2―1田中A 小森A3―0ちびくろA つばさA2―1新星A 糠沢A2―1羽州A 舟場B3―0野草B

▽三回戦 〓ひかりA2―1舟場A 南鷹巣A2―1愛町A 小森A3―0つばさA 糠沢A2―1舟場B

▽準決勝 〓ひかりA2―1南鷹巣A 小森A3―0糠沢A

▽三位決定戦 〓糠沢A2―1南鷹巣A

▽決勝 〓小森A2―1ひかりA

(個人戦)

▽二年の部 〓成田進一(新田中) 〓佐藤礼介(坊沢)

③成田旭(小森)

▽三年の部 〓佐藤嘉秀(舟場) 〓松橋優也(宮前町) 〓村上健一(舟場)

(綱引き(女子))

①綴子A ②栄B ③栄A 沢口B

スポーツ少年団野球大会

“子鷹”一点差を守りきる

ことしで十一回目を迎えたスポーツ少年団野球大会は、八月七日、八日の両日炎天下の鷹農グラウンドで開催されました。

この大会は町内スポーツ少年団の交流と技術の向上をねらいに、教育委員会と体育協会の主催により五年生以下を対象にしているもので、町内六スポーツ少年団が参加しました。

来年をうらなう大会とあって、“新人”とは思えないハッスルプレーに、つめかけた父母や上級生はさかんな応援を送っていました。

決勝は南小と子鷹の対戦となり、手に汗をにぎる熱戦が展開されましたが、六回に逆転した子鷹が一点差を守りきり、三年ぶり四度目の優勝を飾りました。



結果は次のとおりです。

〈一回戦〉

西小5―3東小、中央小10―3綴子小(六回コールド) 南小9―2東小(六回コールド)、子鷹11―0綴子小(五回コールド)

〈準決勝〉 子鷹6―2西小、南小8―3中央小

〈決勝〉 南小0030000 子鷹002002X

4 3

二 ぞ ん じ で す か

国籍法が改正されました

国籍法が改正され、日本人の子で一定の条件を備える外国人は、法務大臣へ届出ることによって日本の国籍を取得することが出来ます。

届出により日本の国籍を取得できる場合はいくつかありますが、そのうち、改正法施行前に外国人父と日本人母との間に生まれた子の国籍取得

の届出に必要な条件などは、次のとおりです。

◆届出ができる条件（国籍を取得しようとする人が）▽昭和四十年一月一日から五十九

年十二月末日までに生まれたこと ▽日本国民であったことがないこと ▽出生の時に母が日本国民であったこと ▽母が現に（または母の死亡の時に）日本国民であること

◆届出ができる期間

昭和六十二年（一九八七年）

九月三日～七日まで

選挙人名簿の縦覧

選挙管理委員会では、選挙のあるなしに関係なく、毎年九月二日に選挙人名簿を作成し、正確な選挙人名簿とするため、一定期間の縦覧を行います。また、登録、抹消について不服のある場合はこの期間内に異議を申し出ることができます。

選挙人が一度登録されると登録資格に異動が生じない限

十二月三十一日までに限られています。

◆届出先（国籍を取得しようとする人が）

▽日本に住所を有するときはその住所を管轄する法務局または地方支庁、▽外国に住所を有するときは、その国にある在外公館。

◆届出人（国籍を取得しようとする人が）

▽十五歳以上のときは、本人 ▽十五歳未満のときは、親権者、後見人などの法定代理人が届け出先に出席して届け出なければなりません。

添付書類など詳しいことは秋田地方支庁局戸籍課 ☎〇一八八—六二—六五三一へ

昭和六十二年（一九八七年）

選挙人名簿の縦覧

り永久に登録されます。又資格があつて登録されないことが判った場合は補正登録を行います。

縦覧期間は六十二年九月三日から九月七日までです。

※くわしいことについては、役場・選挙管理委員会（☎六二—一一—内線二二四）へお問い合わせください。

あなたもふるさとで腕をふるってみませんか

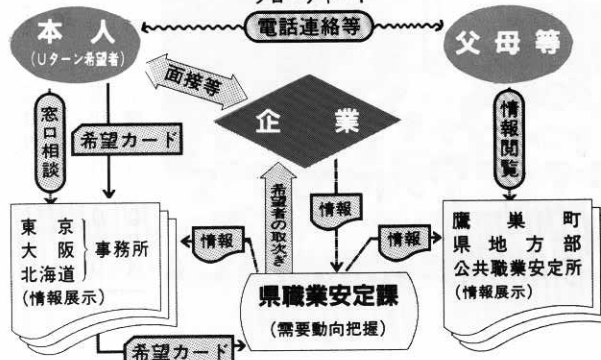
現在、県外企業に働いていて、今度は郷里秋田で自分の技術を生かしたい——そんな希望をもっている方、いませんか。

いま、県内の先端技術産業を中心とする企業では、有能な技術者を求めています。お子さんが県外で働いているという方、ぜひこの情報を知らせてあげてください。

詳しいことについては、役場商工課（☎62-1111内線 152）へお問い合わせください。

Uターン技術者等確保対策事業

フローチャート



主な求人職種

- ▷ コンピューター関係（システムエンジニア・プログラマー・ソフト開発）技術者
- ▷ 生産機械設計技術者
- ▷ 生産技術者
- ▷ 企画業務管理者
- その外に IC・LSI 設計技術者、機械オペレーター、薬剤師、理学療法士、臨床検査技師、歯科衛生士

おしらせ



母子健康手帳

交付と妊婦教室

妊婦を対象とした、母子健康手帳交付、妊婦健康教室などの日程は次のとおりです。

◆母子健康手帳交付と第一回妊娠教室（必ず本人がおいでください）

▽日程 九月七日、二十一日
▽受付時間 午後一時から一時三十分（終了時間三時）
▽妊婦教室内容 妊娠中の栄養、母乳栄養、母子健康手帳の使い方、映写など
▽持参品 印鑑

◆第二回妊婦教室

▽日程 九月十日
▽時間 午前十時から午後三時まで
▽妊婦教室内容 講話、実技（妊婦体操、赤ちゃんのお風呂の入れ方）、映写など
▽持参品 母子健康手帳、トレパン、テキスト、昼食
※場所はいずれも中央公民館

保健相談室です。

老人の精神衛生

相談室を開設

鷹巣保健所では、老人性痴呆の疾患など、老人の精神衛生に関する相談室、一般健康相談室を開設しました。

医師、保健婦が直接相談に応じますのでご利用ください。

▽精神衛生相談 九月九日（午後一時～二時三十分）

▽一般健康相談 九月十日、二十四日（午前九時～十一時）

▽場所 鷹巣保健所

※母子保健相談、環境衛生相談も随時行っております。

親子読書

感想文募集

県では、「親子読書運動」の推進を図るため、親子読書感想文を募集しております。

応募要領は次のとおりです。

▽応募資格 小学校児童とその父または母

▽感想文の書き方 ①一冊の子どもの本を親子で読み、それぞれ感想文を書きます。本は自由ですが、子どもの読書力に合ったものを選んでください。②原稿の長さは、四百

字詰原稿用紙で、子どもは四枚以内、親は五枚以内 ③原稿用紙には題名、氏名を記入のあと本文にしてください。

▽作品の送り方 親子一組として、個人で送っても結構ですが、なるべく学校・児童館、公民館、子ども会等でまとめて送ってください。

▽締め切り 九月十九日まで

▽送り先 秋田市山王四丁目一番一号、秋田県福祉保健部児童福祉課、親子読書感想文係（☎〇一八八―六〇―二七五）

自衛官募集

自衛隊では来年三月高校卒業見込者を対象に、自衛官の募集を行っております。

募集種目は、二等陸・海・空士。一般曹候補学生、航空学生、看護学生、防衛大学校学生などです。

くわしいことについては、自衛隊秋田地方連絡部大館出張所（☎〇一八六―四二―一三九八）へ

九月九日は

「救急の日」

正しくあわてず一九番

夜間当番医（夜間診療）の日程表

（午後6時30分～9時）

9月	曜日	医療機関名
1	火	佐々木産婦人科医院
2	水	戸嶋医院
3	木	盛岡外科医院
4	金	鷹巣病院
5	土	戸嶋産婦人科医院
6	日	北秋中央病院
7	月	近藤医院
8	火	奈良医院
9	水	佐藤外科消化器科医院
10	木	藤原医院
11	金	北秋中央病院
12	土	佐々木産婦人科医院
13	日	盛岡外科医院
14	月	戸嶋医院
15	火	戸嶋産婦人科医院

（急患以外は受けません）

結核検診日程表

実施日	検診会場	受付時間
9月1日(火)	坊沢公民館	9:30～10:30 13:00～14:30
9月7日(月)	くるみ館 児童館 田中生活改善センター	9:00～10:30 13:00～14:30
9月8日(火)	松原（堀内信夫宅） 田子ヶ沢セリ集荷センター 小田会館	9:00～10:00 10:30～11:00 13:00～13:30
9月9日(水)	二本杉会館 岩谷林業センター 綴子児童館	9:30～10:00 11:00～11:30 13:00～14:30
9月10日(木)	大堤会館 綴子基幹集落センター	10:00～11:00 13:00～15:00
9月11日(金)	掛泥児童館 太田児童館	10:00～11:00 13:00～14:30
9月14日(月)	鷹巣町中央公民館	9:30～11:00 12:30～14:30
9月16日(水)	綴子大畑会館 北健康増進センター	10:00～10:30 13:00～14:30

（くわしいことは保健課☎62-1111 内線 135へ）

資源開発と 地域づくりを考える

小猿部開発セミナー



りです。

七日市・沢口地区の資源開発と地域づくりを考える「小猿部開発セミナー」は、ことしで三年目をむかえましたが、

地域ぐるみで村おこしに取り組みうと、八月十日沢口林業センターで開校式が行われました。

当日は、営農大学校長・永瀬広氏を招いて、「地域おこし」について講演が行われ、参加した集落のリーダー約二十人は熱心にメモを取っていました。

他地域にない独創性を

講演の主な要旨は次のとお

▽地域おこしは十年が一区切りで、その後へ継続させるのが本物として定着する。
▽農家は生命を育くむ大切な役目を果たしている。他の地域にない独創性が求められる。
▽地域おこしの役割は、各年代ごとに広く分担する。
▽昔その地域で生産していたものを商品化することが望ましい。
▽百歳運動「百歳まで生きようとする底辺の地域おこしが、年寄りを励まし役割を与えて伝承技術を引き出すなど、健康管理や生活改善、人間関係

の活性化にむすびつく。
▽研修は、五十年前に地域おこしの失敗した所を視察した方が参考になる。

参加希望は地区公民館へ

〔地域開発セミナー〕▽期日
〓九月中旬▽会場〓県外の先進地▽テーマ〓地域の観光産業について

〔ふるさと文化セミナー〕▽期日〓十日二十五日(日)午後一時▽会場〓七日市集落センター▽テーマ〓小猿部の風土と地域づくり〓七日市地区の収穫感謝祭に協賛して、住民の交流と地域の活性化を図る。

〔農林業セミナー〕▽期日〓十一月下旬午後六時▽会場〓沢口林業センター▽テーマ〓「地場産業の活性化を促す」について体験発表。テーマにそった座談会を開催。

〔コミュニケーションセミナー〕▽期日〓一月中旬午後六時▽テーマ〓「地域を担う青少年の健全育成」にそって映画を上映するとともに、パネルディスカッションを実施。

〔セミナー閉会式〕▽期日〓二月下旬午後一時▽会場〓七日市集落センター▽テーマ〓「反省と評価と今後の課題」

郷土史年表

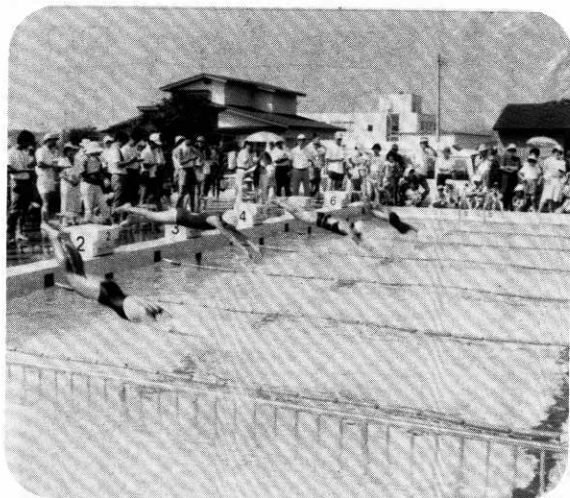
120

西暦	昭和	和	時	代	事
一九八五	昭和六〇				〇七月一日 鷹巣町内医師団の協力により、夜間当番医制を実施 〇九月一日 合併三十周年記念「町民体育祭」芸能フェスティバルを開催
					〇九月四日 鷹巣農林高校の農林博物館が十八年ぶりに開館 〇九月七日 高井哲子さんが中国から念願の永住帰国 〇九月二十九日 鷹巣阿仁広域圏の「日中友好青年交流団」に当町から十二人を中国に派遣 〇十月一日 「国勢調査」で町の人口は二万四千六百二十四人、世帯数は七千二百二世帯 〇十月二十日 ボーイスカウト発団二十五周年記念式典 〇十月二十二日 坊沢字深閑地内に慶祝森林公園を設定し、記念植樹 〇町村合併三十周年記念文化講演会 NHK解説委員永井多恵子女士 〇十一月九日 鷹巣町銀座通り商店会創立三十年記念式典

(次号へつづく)

8月30日～9月5日

建築物防災週間
建物の防災点検を行います



オリンピック選手を夢見て力泳

ようやく真夏らしくなった8月12日、鷹小プールで第9回町内小学校水泳大会が開催されました。天候不順で練習不足が心配されましたが、まっ黒に日焼したチビッコスイマー 360人余りが、5年、6年男女別の24種目に力泳を見せました。プールサイドに陣どる友だちや父母の声援を受け、7種目に8個の大会新記録がでました。

8月9日湯ノ岱ワイルドサーキット場で秋田県モトクロス選手権大会第三戦が開催され、県内より60人のライダーが勇壮果敢な男性的なレースを展開しました。前日の雨でぬかるみができ、ハンドルをとられ、接触して転倒する場面がいたるところで見られ、一周1.5キロメートルで変化に富んだコースに泥だらけになりながら挑戦。

泥にまみれ悪戦苦闘



『バレーの町』に若人つどう

第17回東北中学バレーボール大会が8月5日から7日まで各県より男女計24チームの参加のもと連日熱戦が繰り広げられました。どの試合も大接戦の連続で、観衆からは母校の名誉をかけた汗と涙のドラマにおしめない拍手が送られました。結

果は男子が岩大附中（岩手）、女子は古川中（宮城）が優勝し、全国大会にコマを進めました。

8月13日に沢口地区一円でヘリによるイモチ病、ウンカなどの防除を行いました。今年は梅雨明けが8月9日と、観測史上二番目に遅く出穂期と重なったため病虫害の心配をしましたが、朝モヤが消えかかるころからヘリ二機で一斉に防除が始まり、農家の人たちは低空を旋回するヘリを見上げ、ホッとした表情を見せていました。

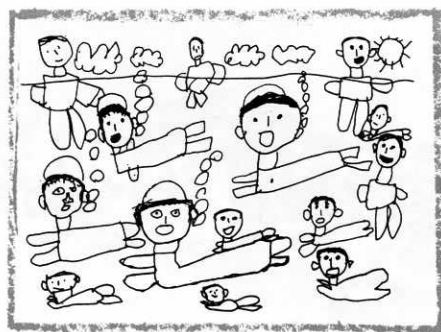
一機でひと朝250ヘクタールの威力



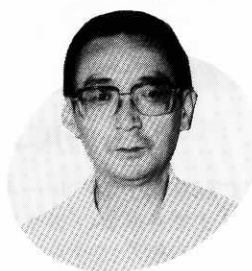
の広場



竜森保育園
さとうだいすけくん(6歳)



みんながしあわせに暮せる社会をつくることは、私達人ひとりの願いであり、その願いを実現するには、町民の主體的参加による地域福祉の推進、いわゆるボランティア活動の活発化が必要です。



これまで「ボランティア活動」をテーマに、それぞれの方から感想を述べてもらいましたが、みなさんの感想や考えが生かされるように社会福祉協議会事務局長・神成昭弘氏から助言していただきました。

現在町内には、登録団体七グループ会員数一二三人、登録個人会員数一一九人がボランティア活動に参加されています。

このたび四人の方々のボランティア活動の感想を読ませていただきました。

工藤勝さんは、お孫さん連れて朝の挨拶、声かけ等毎日ご苦労さまです。また個々では出来ないことも仲間の輪を広げ皆さんで協力し明るい環境づくりに頑張ってください。声の広報で活躍の千葉さん、



ノブドウ
(ブドウ科)

日本全土のいたる所に自生する性の多年生草本。

メクラブドウ、ウマブドウの方言名があるが毒草ではない。秋に熟する果実はまじくて食せない。

乾燥した根は関節痛に使われる。

(七日市・畠山 益穂氏)



負けず「がんばれラスト一周」という意気込みと、監督の気合の入った声援があったからだと思います。

これからの目標は、ジュニアオリンピック出場と京都駅伝出場です。この目標を達成するために、今後の練習をがんばりたいと思います。

郡市大会、全県大会ではあまり良くない記録でしたので、今年の目標である「東北優勝」が達成できるであろうかと、不安ながらも東北大会へ出場しました。

この大会で優勝できたことは、毎日の苦しい練習をがんばったことだと思います。「もう走れない」「苦しい」「練習なんかやりたくない」という気持ちに負けず「がんばれラスト一周」という意気込みと、監督の気合の入った声援があったからだと思います。

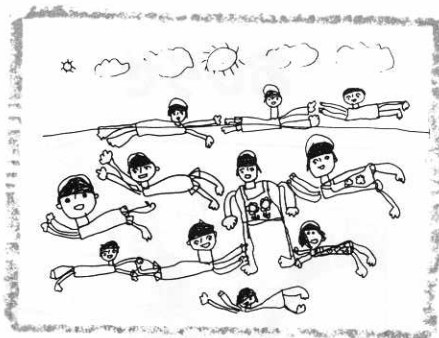
中学東北陸上競技大会は、八月九日、十日、十一日の三日間青森総合運動公園で行われました。

おしだった私にとって何よりうれしかったのは、優勝できたこと、そしてライバルである大館東の古沢さんに勝つことができたことです。

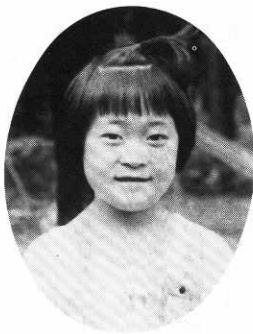
南中 三年 中嶋ひとみ(小ヶ田)

中学東北陸上競技大会で優勝

わたしの自慢



竜森保育園
さとうるみこちゃん(6歳)



みんな



初参加とは思えないほどの上達、今後の活躍が楽しみです。嶺脇さんは「活動の心がまえ」として皆さんと共に学ぶことは、グループのリーダーとして大変重要な役割と思います。地域福祉のためよりよい活動に励むよう努力してください。

吉野子供の村まつりに参加された工藤敏明さん、余暇の時間を利用して村まつりの行事に初参加、ご苦労さまでした。これからも地域福祉のため今後の活躍を期待します。社会福祉協議会では、今年度の事業計画に基づき、住民の生活に密着した「福祉のまちづくり」の運動を継続的、

法報のじあり

宝くじ今昔

宝くじ第 一回が発売されたのは昭和二十年十月。一枚十円で、一等の賞金が十万円。副賞として純綿キヤラク、空くじ四枚でたばこ十本が当たったというのも、物資が不足していた当時のようすがしのばれます。

同年十二月には、その場で当落が分かるスピードくじが

自主的に展開できるよう活動基盤づくりと整備を図り、従来から活動されている方々ばかりでなく、新しいボランティアづくりとグループが活動しやすい条件づくりを進めて行きたい。また町民総参加のボランティアづくりの輪を広め、一人ひとりが地域社会のため何らかのお手伝いをしていただくようお願いします。

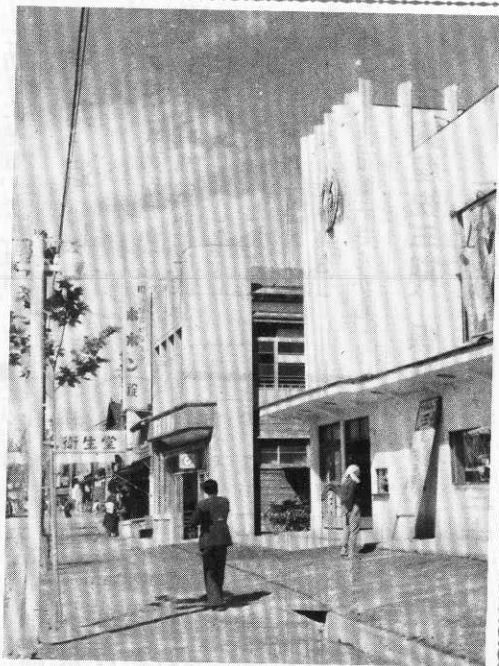
なお、地域福祉の活動の輪を広げるため、障害者、老人、子供と住民全体が、障害者福祉への理解を推進するため、九月二十七日(日)に「ふれあい広場」を開催する計画をすすめておりますのでご協力くださるよう、お願いします。

一枚二円で、翌二十一年九月には一枚十円の三角くじが発売されました。三角くじの一等賞金は二千万円でしたが、このときも、賞品の部には運動ぐつ、化粧石けん、たばこといった生活必需品が並んでいます。

その時から四十年たって、今日では賞金五千万円、八千万円のジャンボ宝くじ時代。今さらながら金やモノの価値の移り変わりの激しさを感じますね。

たかのすの昔

写真は昭和25年から30年代の「鷹巣民映画館」(現在のいとくスーパー)。当時は多くの映画ファンで賑わい、邦画、洋画など数多くの名作が上演された。50代前後の方には青春時代の思い出がいっぱいあるなつかしい写真。(写真提供・福原剛氏)



おしらせ



一線美術会運営委員 九島繁二氏

九月の健康相談

九月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は九日と二十二日です。

時間は午前十時から午後三時まで、血圧測定のほか尿検査、体重測定など行います。

また、慢性病予防教室では、九日「心臓病、二十二日」肝臓病の日常生活の指導を行います。

受付時間は午後一時です。

リハビリ学級は十六日です。在宅脳卒中後遺症の方を対象に行います。

時間は午前十時から午後三時までです。

※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

四カ月児健康診査は二十九日です。

対象は六十二年五月生まれのお子さんです。

小児ガンの早期発見の検査もしますので、必ず受診してください。

受付時間は午後零時四十分から午後一時まで。

離乳食指導と七カ月児健康相談は二十九日です。

対象は六十二年二月生まれのお子さんです。

受付時間は、午前九時三十分から十時まで。おいでの時は母子健康手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。ついでで受診できない場合は次回に受診してください。

三歳児健康診査は三日です。

対象は五十九年七月、八月生まれのお子さんです。
受付時間は午後零時三十分から一時まで、母子健康手帳、問診票をお持ちください。
※場所はいずれも鷹巣保健所です。

三種混合ワクチンの予防接種

生後二十四カ月から四十八カ月までの出生者を対象に、百日せき、ジフテリア、破傷風の三種混合ワクチンの予防接種を行います。

接種日は、鷹巣地区以外の方は九月二日、鷹巣地区の方は九月三日に行います。

受付時間は、午後一時から二時三十分まで。場所は中央公民館ホールで行います。
おいでの方は必ず母子手帳を持参ください。

育児相談

子育てに悩みや不安を持つお母さん方を対象に、子どもの健康について「悩み事相談室」を開設します。

湿疹がしやすい、かぜをひきやすい、おちつきがない、食欲がないなど、どんな事でも相談してください。

停電のおしらせ

九月の作業停電は次の地区です。

▽28日「明利又地区（午前九時～正午）」

善意

▽根木屋敷「佐藤チエさんから車イス一台
町社会福祉協議会へご寄付がありました。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。
ご芳志に感謝いたします。

▽大堤「三沢憲一さんから亡祖母ミツエさんの香典返し
▽妹尾館「佐藤健一さんから

亡父甚一さんの香典返し
▽住吉町「菅原勇三さんから亡妻茂子さんの香典返し
▽根木屋敷「佐藤睦夫さんから亡父長二郎さんの香典返し
▽住吉町「宮腰和彦さんから亡父敬治さんの香典返し

慶弔だより

8月1日～8月15日
誕生おめでとうございます

出川 英雄（喜英）長男（あけぼの町）
米澤 正宗（田茂）長男（糠沢）
宮野 優花（司）長女（下町）
藤原 美穂（幸男）長女（下舟木）
細田 真人（正）二男（堂ヶ岱）
澤田 有里（公一）長女（旭町）
■二人の前途を祝福いたします
柏木 昌克 伊勢町
清原 久美子 合川町
落合 均 掛泥
千葉 恵子 大館市

おくやみ申しあげます
宮腰 敬治（59歳）住吉町
三沢 キクエ（68歳）松原
菅原 茂子（45歳）住吉町

固定資産税三期、保険税

三期の納期限は九月三十日です